

海岸利用による地域活性化を考える研究会 資料



平成30年2月13日
熱海市観光建設部観光経済課

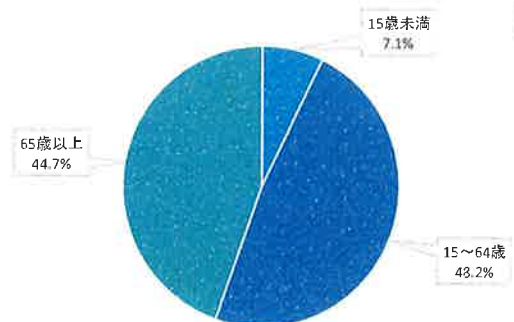
Tourism and Regional economy Div.

1

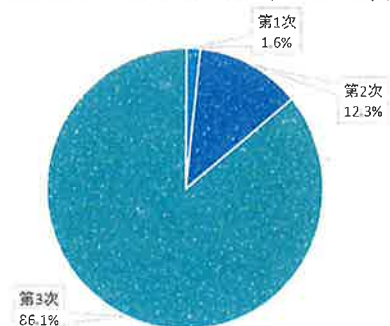
■ 基礎データ

熱海市	
市制施行日	昭和12年4月10日
行政面積	61.78km ² (宅地:6.94km ²)
人口(H27国調)	37,544人
高齢化率	44.7% (静岡県:27.8%)
職員数(H28.4)	428人
職員1人/人口	87.7人
製造品出荷額(H25)	3,054百万円
年間商品販売額(H23)	45,115百万円
農家数(H22)	299戸
製造事業所数(H25)	23ヶ所
卸・小売事業所数(H23)	518ヶ所

熱海市(H27年齢階層別人口比率)



熱海市(H22産業分類別就業人口比率)



Tourism and Regional economy Div.

2

■ 基礎データ (H27決算)

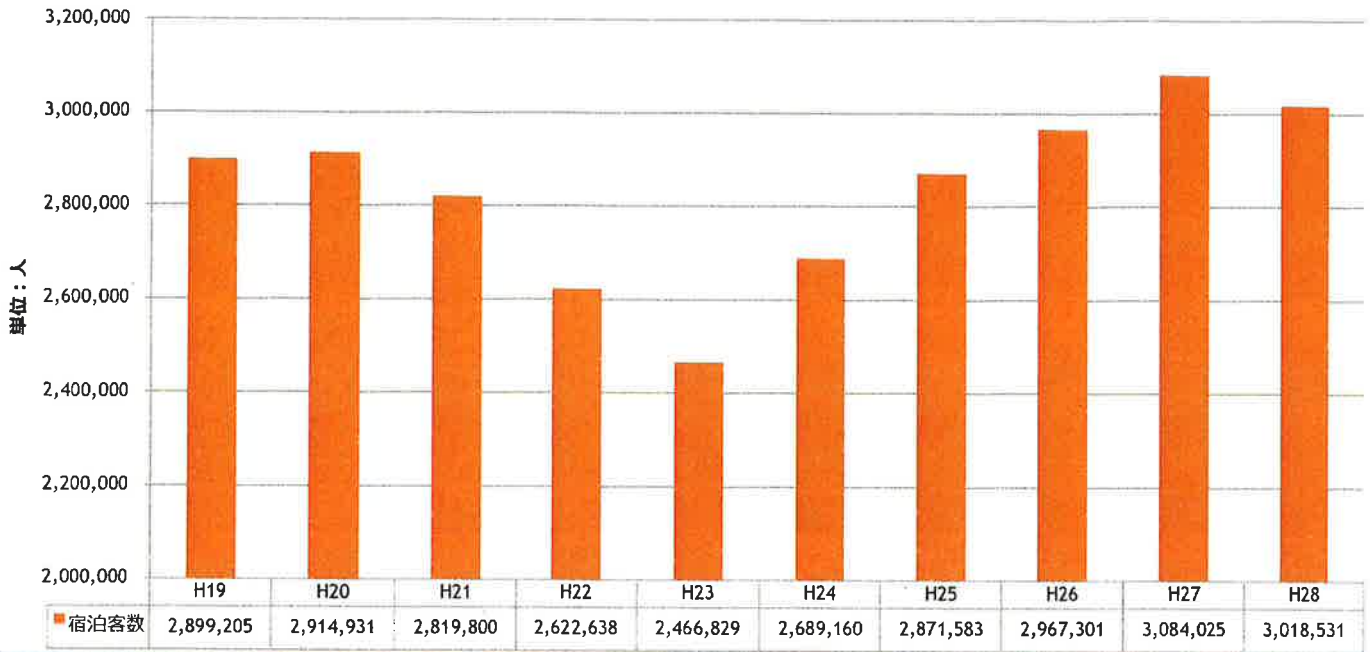
熱海市	
歳入総額	18,368,546千円
うち 地方税	9,762,576千円(51.7%)
うち 地方交付税	1,111,802千円(5.9%)
財政力指数(24-26平均)	0.911
人口1人あたり(H28.1住基)	483千円
<地方税の内訳>	
普通税	8,398,183千円(86.0%)
うち 市町村税	2,548,405千円(26.1%)
うち 固定資産税	4,718,104千円(48.3%)
うち 別荘等所有税	541,655千円(5.5%)
目的税	1,381,790千円(14.0%)
うち 入湯税	440,436千円(4.5%)
うち 都市計画税	923,957千円(9.5%)

■ 平成27年度 観光交流客数

	観光交流客数	宿泊客数	観光レクリエーション客数
熱海市	6,572,512人	3,084,025人	3,488,487人

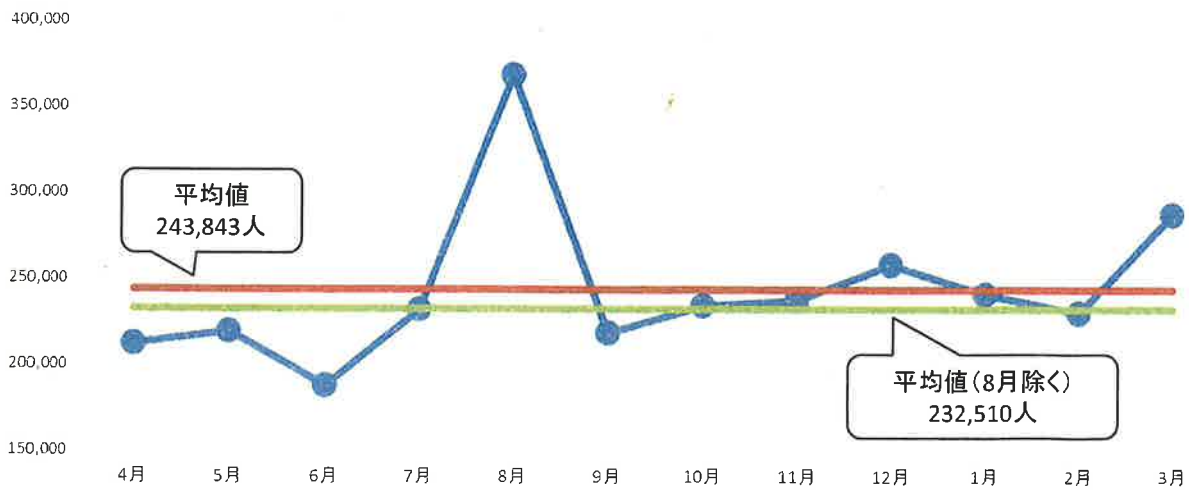
■ 年度別宿泊客数の推移

年度別宿泊客数の推移 (H19-H28)



■ 月別宿泊客数

月別宿泊客数 (H24-28平均)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1日あたり	7,067	7,083	6,261	7,478	11,887	7,279	7,554	7,908	8,329	7,769	8,160	9,273

■ 熱海港の主な施設



熱海サンビーチ
消波ブロックで覆われた海岸を人工海浜として整備し、夏は海水浴場で賑わう。



サンレモ・カフェ
親水公園の渚デッキに、豪華なヨットやクルーザーが見渡せるラグジュアリーなビーチカフェとしてH28.7.21オープン。



熱海港海釣り施設
長さ260m、幅14mの防波堤が開放されており、内海(港内側)を利用できる。



長浜海水浴場
長さ400mの人工海浜を海水浴場として整備。H22.6.12には、長浜海浜公園休憩施設もオープンしている。

■ 熱海港の利用状況

渚地区

○熱海港ビール祭り



○ガーデンフェスティバル



○突堤の利用状況



多賀地区

○プレ・ケイキフェスタ



○海水浴場のにぎわい



○干物まつり



■ 熱海市のイベント

4月～6月	7月～8月	9月～12月	1月～3月
春季熱海海上花火大会	初島花火大会	マリンスパあたまみ秋の大感謝祭	熱海梅園梅まつり
伊豆山神社例大祭	市内海水浴場開設	秋季熱海海上花火大会	あたまみ桜糸川桜まつり
熱海・姫の沢トレイルラン大会	来宮神社例大祭	仲秋の名月伊豆山歌会	網代温泉ひもの祭り
熱海をどり	熱海こがし祭り山車コンクール	南熱海お宿グルメフェスタ	MOA美術館定期演能会
姫の沢公園花まつり	サンビーチウォーターパーク	湯まつり 湯前神社秋季例大祭	南熱海お宿グルメフェスタ
初島ところ天まつり	アタミアロハフェスティバル	熱海サンビーチアクアスロン大会	熱海城桜まつり
春のあたまみビールまつり	マリンフェスタ・アタミ	長距離マスターズ大会	熱海ローズフェスティバル
春のそれ伊豆山伊勢海老磯まつり	夏季熱海海上花火大会	マリンスパあたまみお化け屋敷	
TAKATA-FESTA in ATAMI	ゆがわらサンパパレード花火大会	MOA美術館定期演能会	
春季熱海海上花火大会	あたまみビールまつり	南熱海お宿グルメフェスタ	
日本マスターズ水泳短水路大会	夏季熱海海上花火大会	熱海おさかなフェスティバル	
湯かけまつり	納涼芸妓まつり	網代温泉ひもの祭り	
熱海梅園ほたる観賞の夕べ	伊豆多賀海上花火大会	熱海梅園もみじまつり	
アタミアロハフェスティバル	網代温泉ふるさと祭り	網代温泉ひもの祭り	
春季熱海海上花火大会	伊豆多賀百八体流灯祭	忘年熱海海上花火大会	
南熱海お宿グルメフェスタ	網代温泉海上花火大会		
ATAMIジャカランダフェスティバル	伊豆山温泉納涼花火大会		
MOA美術館定期演能会	夏休み能楽サークル		

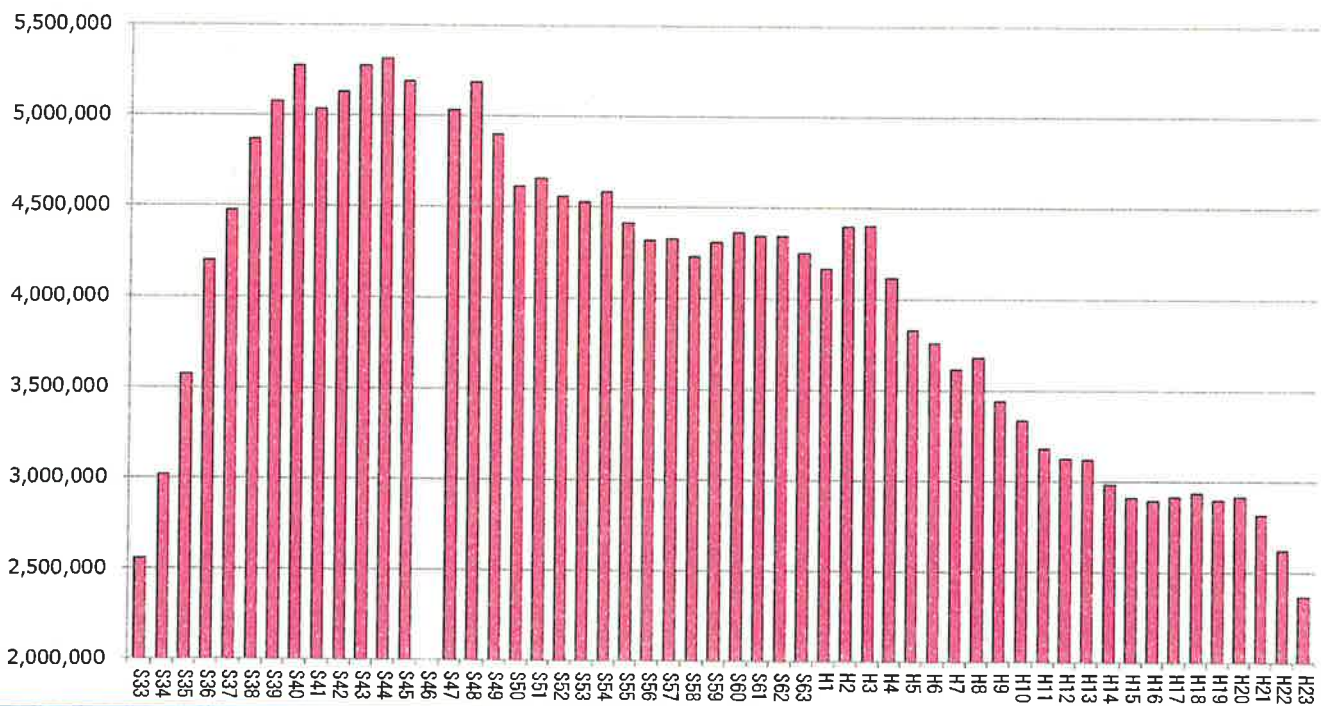
■ 昭和40年代の熱海港湾エリア（横磯）



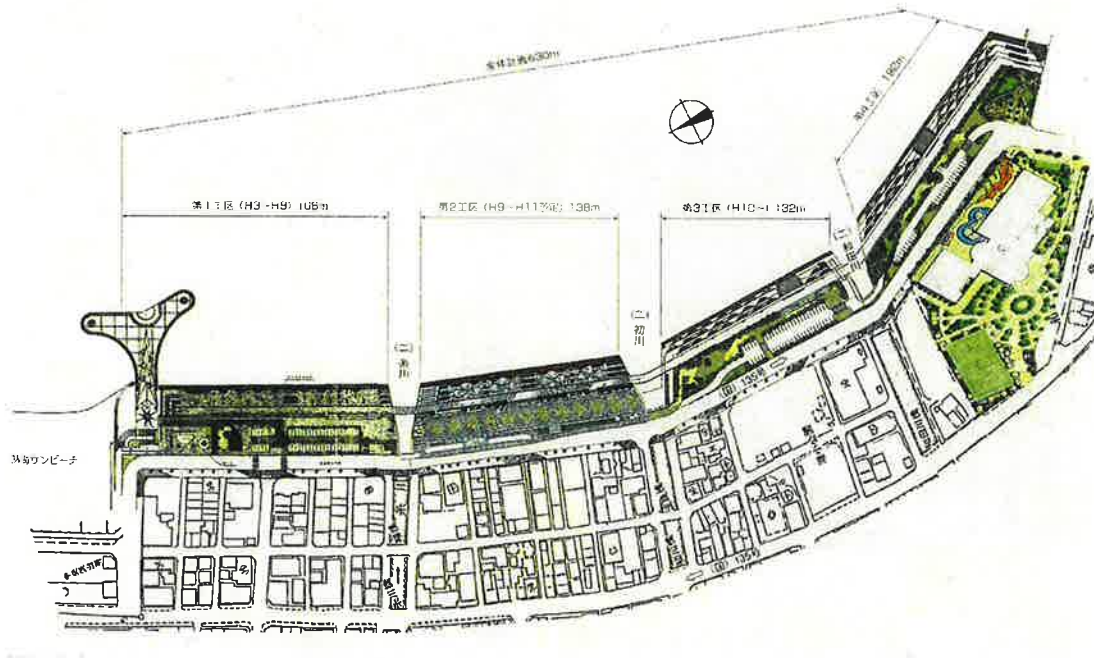
■ 昭和40年代の熱海港湾エリア（渚町・和田磯）



■ 宿泊客数の推移（昭和33年度～平成23年度）



■ 熱海港コスタルリゾート計画（渚地区）



■ 熱海港湾エリアの整備と活用（熱海サンビーチ）



熱海サンビーチ



ライトアップ



海水浴場



ウォーターパーク

■ 熱海港湾エリアの整備と活用（渚親水公園）



渚親水公園



ムーンテラス



あたまビールまつり



ジャカラダ並木

■ 熱海港湾エリアの整備と活用（熱海港）



にっぽん丸寄港



海釣り公園

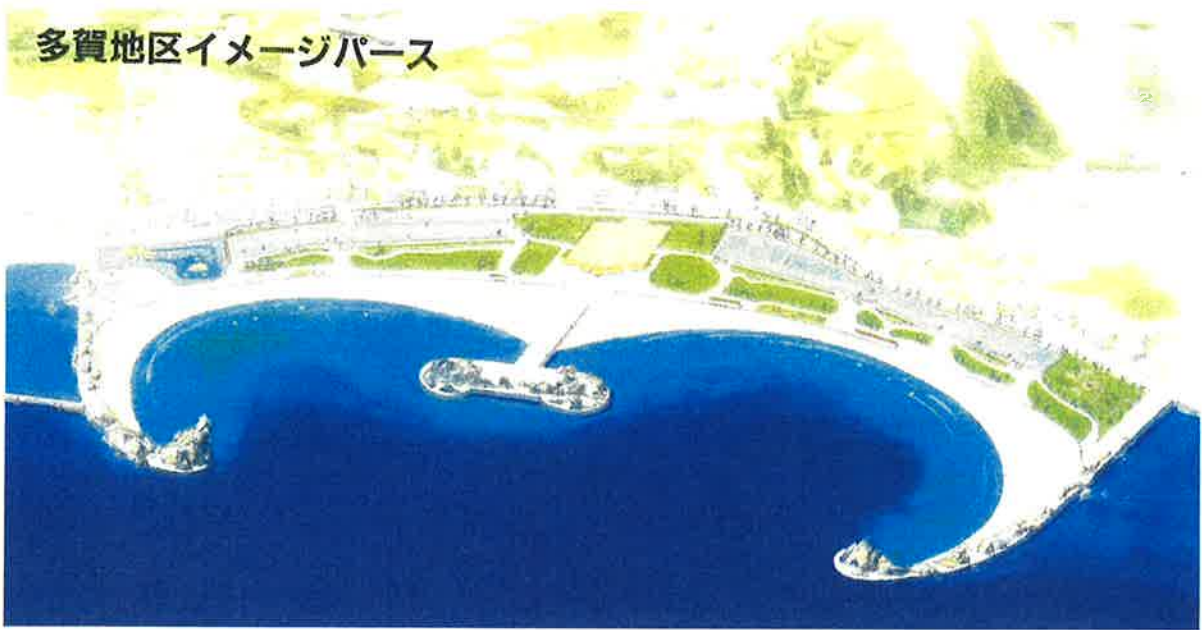


おさかなフェスティバル



熱海海上花火大会

多賀地区イメージパース



長浜海浜公園



海水浴場



ヒストリカGP

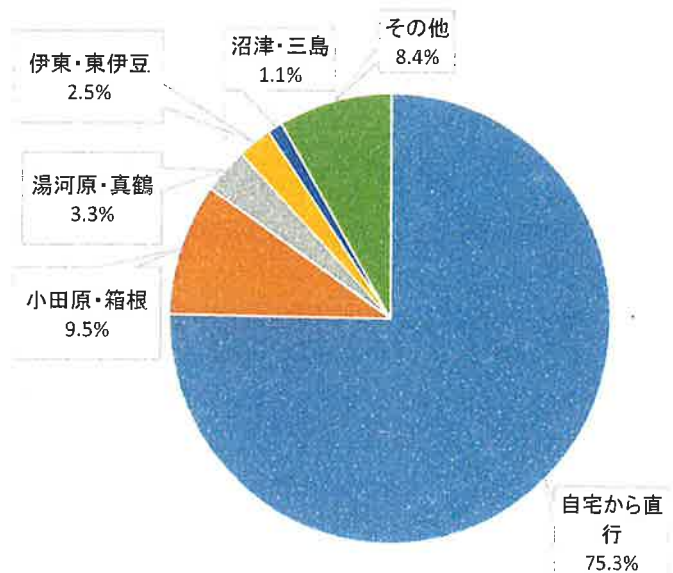
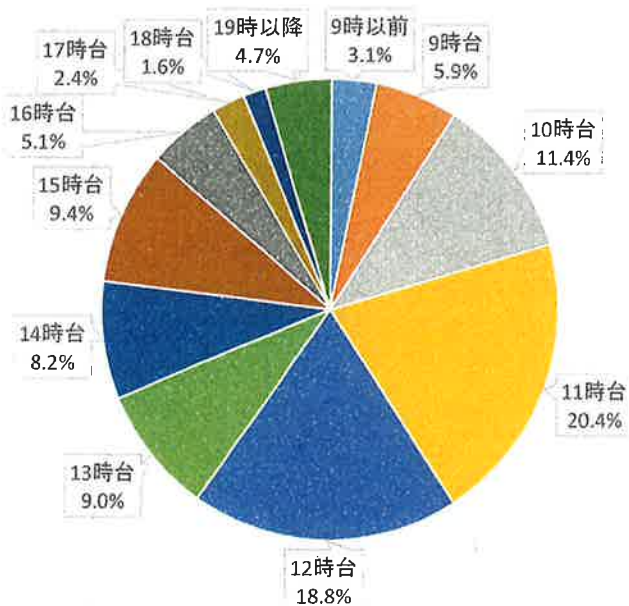


ながはま特設市

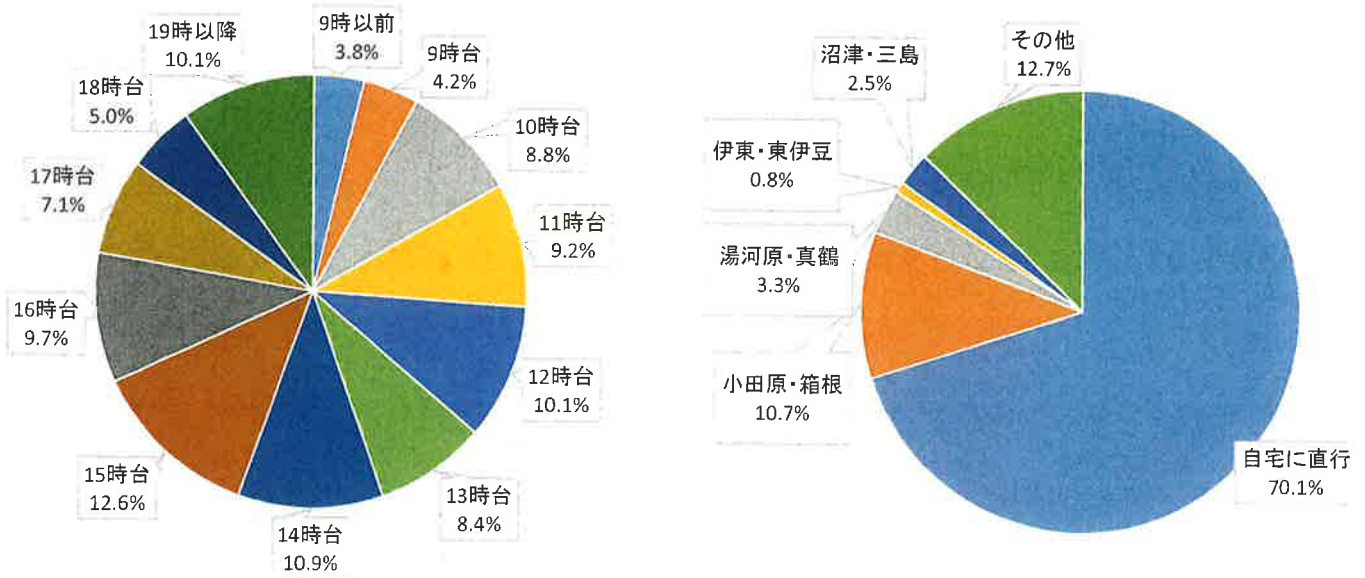
■ 旅行者の熱海訪問時によかったと感じたもの <JTB地域パワーインデックス(JTB総研)>

1位	海	6位	景色
2位	熱海	7位	ホテル
3位	料理	8位	眺め
4位	花火大会	9位	露天風呂
5位	温泉	10位	駅前

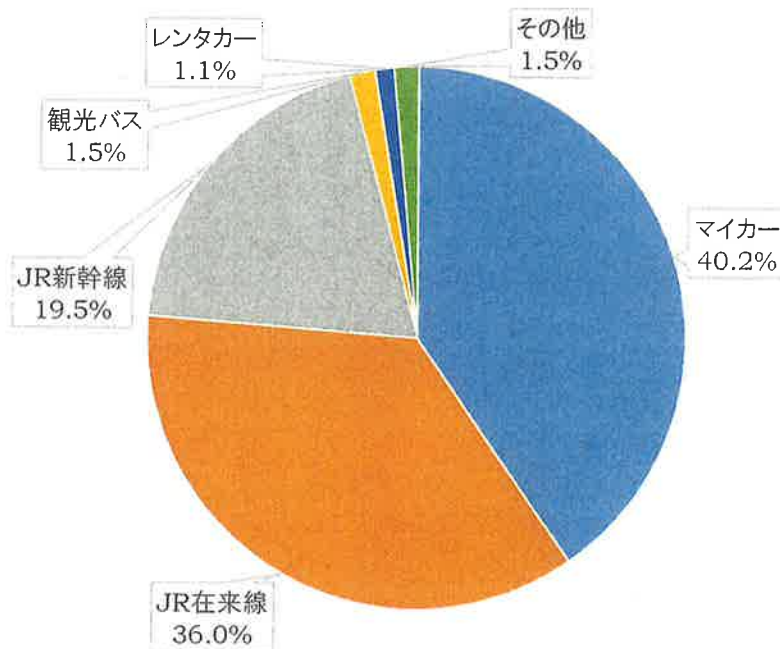
■ 宿泊観光客の動き (到着前)



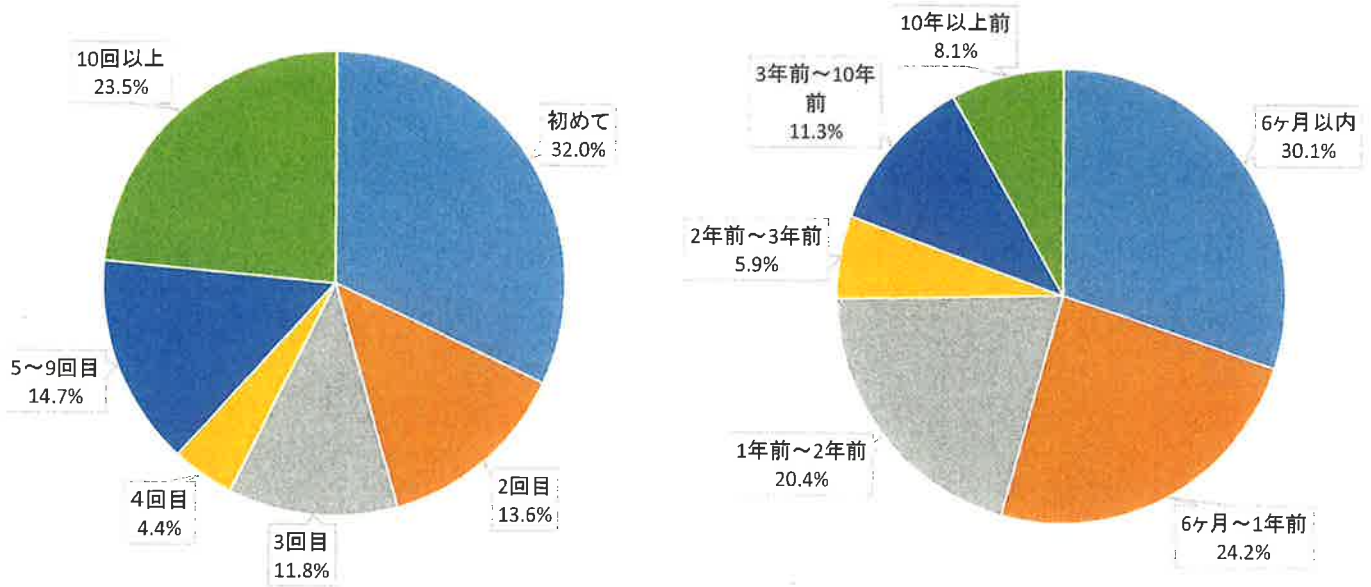
■ 宿泊観光客の動き（出発後）



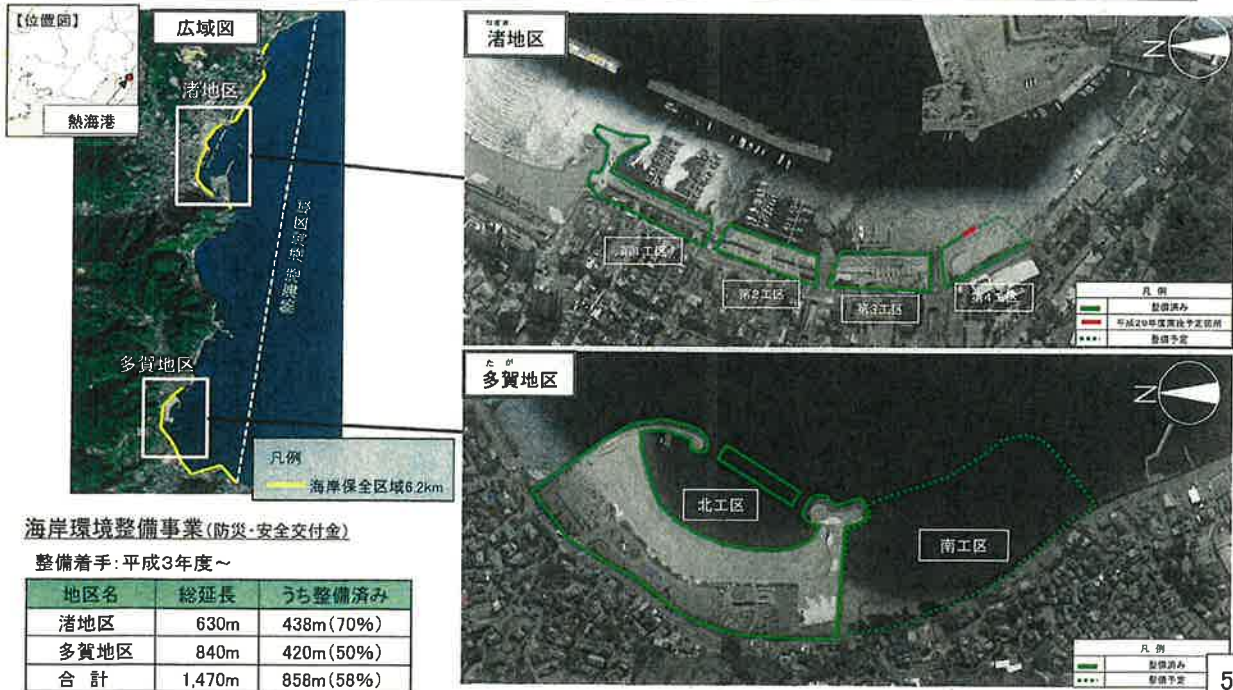
■ 宿泊観光客の動き（交通手段）



■ 宿泊観光客の動き（来訪頻度）



■ 熱海港 海岸整備事業の概要



○ 背後の人命・財産の防護と合わせて、安全で快適な海浜利用に資することを目的として整備中。平成3年に着手し、現在進捗は約6割。

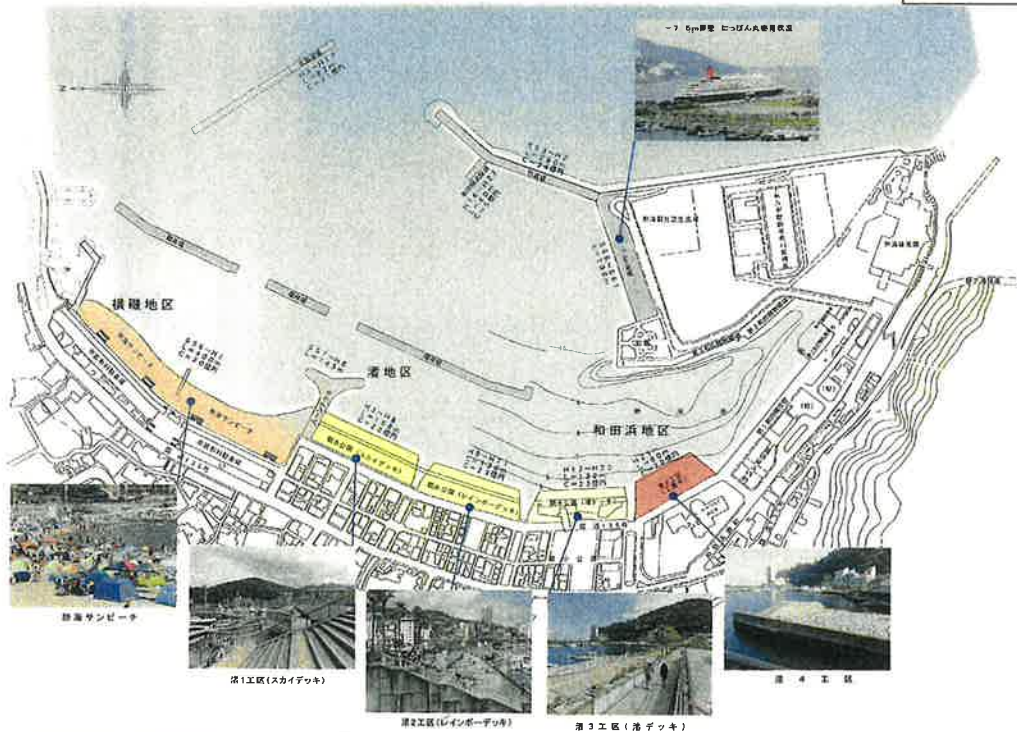
■ 熱海港 海岸整備事業の概要



○ 港湾施設は、平成25年度まで和田磯地区の防波堤消波ブロックを整備。

熱海港整備状況平面図

H29.9.22
静岡県熱海土木事務所



熱海港の賑わい創出による伊豆箱根地域観光拠点（海の玄関口）形成のための基盤整備検討調査

地域の特徴等

- ▶ 熱海港の立地する熱海市は、伊豆箱根地域の中心都市として「日本ナンバー1の温泉観光地」づくりを目指している。
- ▶ 当該地域は、世界遺産の富士山を望み、菲山反射炉や世界認定を目指す伊豆半島・箱根ジオパークをはじめ、質の高い景観・歴史・文化を活かした観光地域づくりの取組により、「富士箱根伊豆交流圏構想」に基づく県域を超えた対流促進を図る広域連携プロジェクトに位置付けられている。
- ▶ 熱海市では、熱海港を伊豆箱根地域の海の玄関口として、民間投資活動と一体で港湾エリアの賑わい創出を図るため、官民連携で観光交流の増加やクルーズ船受け入れの活動に取り組んでいる。

【対象地域：

静岡県熱海市】

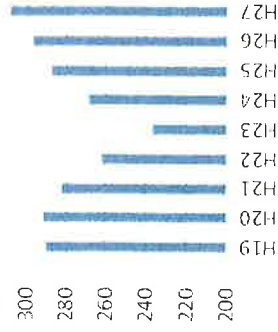
位置図



富士箱根伊豆交流圏構想



千人

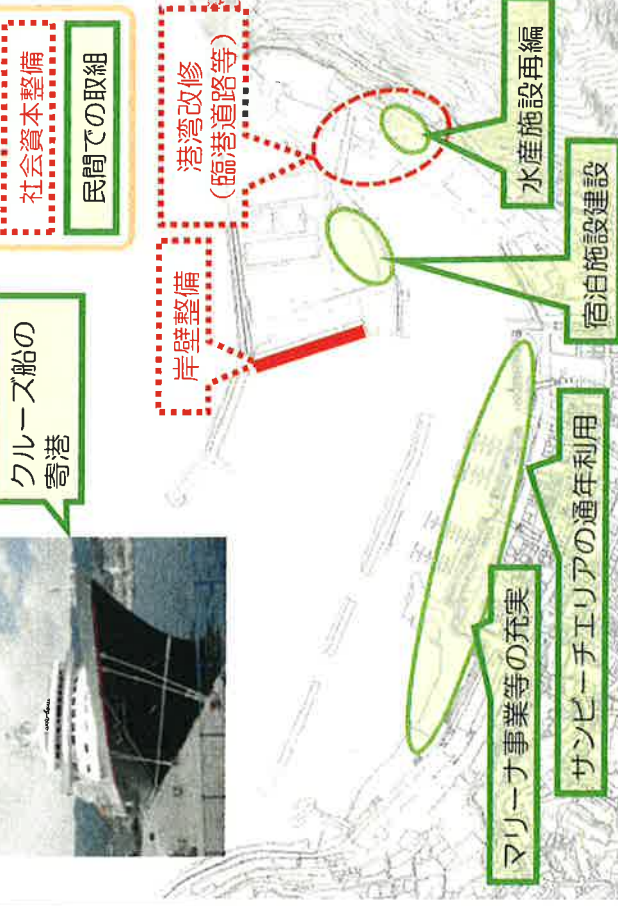


熱海市観光客数 (H19-27)

(1) 社会的背景・状況の変化等（きっかけ）

- ・ 国内外からの旅行者が増加し、ラグビーク杯、東京オリパラの開催に向けてさらに増加を予測
- ・ 平成28年3月に中部圏広域連携プロジェクトに「富士箱根伊豆交流圏構想」に基づく観光振興が位置付け
- ・ 平成29年4月より熱海港客船誘致委員会が活動を開始
- ・ 熱海港内の漁協による水産施設再編検討の動きや民間事業者によるホテル建設計画が開始

凡例



(2) 民間事業者の活動・新たな投資・予定

- ・ 大熱海漁業協同組合による水産施設の再編整備検討 (H29～)
- ・ 民間事業者による宿泊施設建設 (H32～)
- ・ 熱海港客船誘致委員会によるクルーズ船誘致活動 (H29～)
- ・ クルーズ船の寄港打診 (H33～)
- ・ 株式会社中部・熱海市協働によるプロモーション強化 (H29～)
- ・ 株式会社マリナー熱海によるマリナー事業・カフェ運営の充実 (H30)

(3) 基盤整備の必要性（現状の課題等）

- ・ クルーズ船の寄港打診に対応した港湾施設の受入環境整備（岸壁整備等）が必要
- ・ クルーズ旅客だけでなく、多くの観光交流客により伊豆箱根地域の玄関口として熱海港エリア全体の魅力アップが必要

(4) 調査内容

- ① 熱海港湾エリア賑わい創出検討基礎調査（需要予測、導線計画検討等）
- ② クルーズ船受け入れのための入出港ソリューション・岸壁整備検討、臨港道路等の配置・整備検討

(5) 民間の活動と一体的に整備する効果

- ・ 既存ストックの有効活用による港湾の賑わいエリアの創出、民間投資誘発効果
- ・ 熱海港及び富士箱根伊豆地域全体の観光交流客の増加、観光消費額の増加